



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所 東
コード番号 5189 URL <https://www.sakura-rubber.co.jp/>
代表者（役職名）取締役社長（氏名）中村 浩士
問合せ先責任者（役職名）常務取締役総務部門統括（氏名）遠藤 聡（TEL）03-3466-2171
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	4,475	28.3	△3	—	△8	—	△9	—
2025年3月期中間期	3,487	△11.9	△244	—	△237	—	△212	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 167百万円（—％） 2025年3月期中間期 △175百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	△4.88	—
2025年3月期中間期	△109.76	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	15,441	9,101	58.9
2025年3月期	16,589	9,059	54.6

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 9,101百万円 2025年3月期 9,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	13,000	6.7	570	△11.5	520	△20.5	325	△23.7	167.99

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	2,024,000株	2025年3月期	2,024,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	89,358株	2025年3月期	89,358株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	1,934,642株	2025年3月期中間期	1,934,642株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、日米関税交渉の合意により過度な警戒感は弱まったことから緩やかな回復基調にあるものの、引き続き米国関税政策の動向、物価高の長期化、人手不足の深刻化、為替相場の急激な変動など先行きに慎重さが求められる状況で推移しております。

このような状況のもと当社グループでは、受注残の増加に対応した生産を実行するとともに、消防・防災事業では、多発する自然災害の現場ニーズに応える商材の企画開発と提案営業を進めております。航空・宇宙、工業用品事業では、新規顧客からの受注や難易度の高い製品製造にも注力し、お客様の期待に応えられるよう事業活動を進めております。

その結果として、売上高は4,475百万円（前年同期比28.3%増）、営業損失3百万円（前年同期は244百万円の営業損失）、経常損失8百万円（前年同期は237百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する中間純損失9百万円（前年同期は212百万円の親会社株主に帰属する中間純損失）となりました。

売上高は、消防・防災事業において例年と比べ当期前半からの納入案件が多く、航空・宇宙、工業用品事業では、量産機体部品の販売が堅調に推移するなど、全ての事業セグメントにおいて前年同期に比べ増収となりました。

利益面は、消防・防災事業の売上高が下期に集中する傾向にあるため、当中間期では固定費を吸収できず損失計上となったものの、前年同期に比べ堅調な売上高だったことから当中間期までの損失は低減しております。

当中間連結会計期間における報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

（消防・防災事業）

消防ホース・消火栓ホースの販売は、製品ごとに販売本数の増減はあるものの、順調に推移しております。資機材では、前年同期に比べ災害備蓄用防災資機材と車両積載用救助資機材の販売が増加しております。

利益面では、販売費や商材企画開発費用の増加があったものの、増収効果により前年同期に比べ損失は低減しております。

その結果、売上高1,680百万円（前年同期比26.3%増）、セグメント損失（営業損失）は213百万円（前年同期は255百万円のセグメント損失）となりました。

（航空・宇宙、工業用品事業）

航空・宇宙部門は、前年同期に比べ官需大型機用部品やエンジン用部品の販売が増加したほか、民需向けシール部品の販売が伸長しております。工業用品部門では、原油貯蔵施設向けタンクシールの大型案件納入が堅調に推移した結果、販売が増加しております。

利益面では、コスト上昇に対して売価再設定などの対策を進めております。対策を上回るスピードの原材料価格の上昇や、難易度の高い一部製品の生産コスト増加の影響も受けておりますが、増収効果により前年同期比で増益となりました。

その結果、売上高は2,542百万円（前年同期比33.2%増）、セグメント利益（営業利益）は375百万円（前年同期比154.0%増）となりました。

（不動産賃貸事業）

テナント収益が好調なことから賃料収入は増加しております。

利益面では、前年同期に比べ修繕費が増加したことから減益となっております。

その結果、売上高は251百万円（前年同期比1.3%増）、セグメント利益（営業利益）は59百万円（前年同期比4.0%減）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産

当中間連結会計期間における流動資産は、10,670百万円（前連結会計年度末比1,319百万円減）となりました。主として、棚卸資産が1,180百万円増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が1,952百万円減少したことによるものです。また、固定資産は4,771百万円（前連結会計年度末比171百万円増）となりました。主として減価償却等により有形固定資産が減少した一方、時価評価により投資有価証券が増加したことによるものです。

この結果、資産合計は15,441百万円（前連結会計年度末比1,147百万円減）となりました。

② 負債

当中間連結会計期間における流動負債は4,343百万円（前連結会計年度末比1,008百万円減）となりました。主として、支払手形及び買掛金が705百万円減少したことによるものです。また、固定負債は1,997百万円（前連結会計年度末比180百万円減）となりました。この結果、負債合計は6,340百万円（前連結会計年度末比1,189百万円減）となりました。

③ 純資産

当中間連結会計期間における純資産は9,101百万円（前連結会計年度末比41百万円増）となりました。主として、親会社株主に帰属する中間純損失が9百万円、剰余金の処分により125百万円減少した一方、その他の包括利益累計額が176百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては2025年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想の内容に変更はございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,143,540	2,477,906
受取手形、売掛金及び契約資産	4,768,117	2,815,250
電子記録債権	488,231	387,131
商品及び製品	242,520	417,587
半製品	716,414	855,630
仕掛品	1,595,353	2,107,710
原材料及び貯蔵品	816,488	1,170,600
未収還付法人税等	24,513	-
その他	200,767	442,205
貸倒引当金	△5,250	△3,173
流動資産合計	11,990,698	10,670,850
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,354,248	1,325,601
土地	1,490,366	1,490,366
その他(純額)	662,112	669,203
有形固定資産合計	3,506,727	3,485,171
無形固定資産	16,490	14,541
投資その他の資産		
投資有価証券	559,125	816,576
その他	516,846	454,829
投資その他の資産合計	1,075,971	1,271,405
固定資産合計	4,599,189	4,771,118
資産合計	16,589,887	15,441,969

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,558,431	853,315
電子記録債務	668,957	591,686
短期借入金	1,060,000	1,080,000
1年内返済予定の長期借入金	833,691	989,850
未払法人税等	17,251	18,767
賞与引当金	300,806	266,586
役員賞与引当金	50,000	25,000
その他	863,056	518,248
流動負債合計	5,352,195	4,343,453
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	1,009,554	836,797
役員退職慰労引当金	297,740	277,166
退職給付に係る負債	329,596	329,878
資産除去債務	13,755	13,913
その他	427,294	439,355
固定負債合計	2,177,941	1,997,111
負債合計	7,530,136	6,340,565
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	285,430	285,430
利益剰余金	8,084,974	7,949,774
自己株式	△174,407	△174,407
株主資本合計	8,701,997	8,566,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	275,378	452,230
退職給付に係る調整累計額	82,374	82,376
その他の包括利益累計額合計	357,753	534,606
純資産合計	9,059,750	9,101,404
負債純資産合計	16,589,887	15,441,969

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	3,487,889	4,475,212
売上原価	2,779,949	3,463,153
売上総利益	707,939	1,012,059
販売費及び一般管理費	952,419	1,015,896
営業損失(△)	△244,480	△3,836
営業外収益		
受取利息	75	950
受取配当金	6,418	9,157
受取地代家賃	7,698	9,576
為替差益	5,423	-
貸倒引当金戻入額	4,401	2,077
その他	4,688	3,326
営業外収益合計	28,704	25,087
営業外費用		
支払利息	20,038	24,719
社債利息	346	345
為替差損	-	1,930
その他	842	2,503
営業外費用合計	21,227	29,497
経常損失(△)	△237,003	△8,246
特別利益		
投資有価証券売却益	-	275
特別利益合計	-	275
特別損失		
固定資産除売却損	26,950	327
特別損失合計	26,950	327
税金等調整前中間純損失(△)	△263,953	△8,298
法人税、住民税及び事業税	13,613	5,837
法人税等調整額	△65,221	△4,687
法人税等合計	△51,607	1,150
中間純損失(△)	△212,345	△9,448
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△212,345	△9,448

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純損失（△）	△212,345	△9,448
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,039	176,851
退職給付に係る調整額	2,643	2
その他の包括利益合計	36,682	176,853
中間包括利益	△175,662	167,405
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△175,662	167,405
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失(△)	△263,953	△8,298
減価償却費	146,041	137,542
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,401	△2,077
賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,275	△34,220
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△45,000	△25,000
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	13,027	△20,573
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,328	285
受取利息及び受取配当金	△6,493	△10,107
支払利息	20,385	25,064
固定資産除売却損益(△は益)	26,950	327
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△275
売上債権の増減額(△は増加)	4,403,639	2,053,967
棚卸資産の増減額(△は増加)	△860,921	△1,180,751
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,313,317	△782,387
その他	△429,879	△293,376
小計	672,472	△139,880
利息及び配当金の受取額	5,873	9,378
利息の支払額	△20,749	△26,394
法人税等の支払額	△309,828	△19,523
法人税等の還付額	-	36,361
営業活動によるキャッシュ・フロー	347,768	△140,059
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△40,410	△386,926
投資有価証券の取得による支出	△850	-
投資有価証券の売却による収入	-	426
その他	△14,953	△15,053
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,214	△401,553
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△10,000	-
短期借入金の純増減額(△は減少)	50,000	20,000
長期借入れによる収入	390,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△487,092	△516,598
配当金の支払額	△172,646	△125,236
その他	△2,180	△2,187
財務活動によるキャッシュ・フロー	△231,919	△124,021
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	59,634	△665,633
現金及び現金同等物の期首残高	2,850,036	2,974,340
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,909,671	2,308,706

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額(注)2
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
一定時点で移転される財	1,330,605	1,908,575	50,045	3,289,226	—	3,289,226
一定の期間にわたり移転され る財	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	1,330,605	1,908,575	50,045	3,289,226	—	3,289,226
その他の収益	—	—	198,662	198,662	—	198,662
外部顧客への売上高	1,330,605	1,908,575	248,708	3,487,889	—	3,487,889
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,330,605	1,908,575	248,708	3,487,889	—	3,487,889
セグメント利益又は損失(△)	△255,653	147,694	61,912	△46,046	△198,433	△244,480

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△198,433千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額(注)2
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
一定時点で移転される財	1,680,295	2,542,741	49,017	4,272,054	—	4,272,054
一定の期間にわたり移転され る財	208	—	—	208	—	208
顧客との契約から生じる収益	1,680,503	2,542,741	49,017	4,272,263	—	4,272,263
その他の収益	—	—	202,949	202,949	—	202,949
外部顧客への売上高	1,680,503	2,542,741	251,967	4,475,212	—	4,475,212
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,680,503	2,542,741	251,967	4,475,212	—	4,475,212
セグメント利益又は損失(△)	△213,321	375,102	59,422	221,203	△225,039	△3,836

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△225,039千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。